

# 患者の皆様へ

2020年8月4日

眼科

現在、眼科では、「光干渉断層計所見と網膜感度に関する後ろ向き研究」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では眼底疾患の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「光干渉断層計所見と網膜感度に関する後ろ向き研究」

2. 研究の意義・目的 「光干渉断層計による網膜形態の変化と、眼底視野計による網膜感度の変化を組み合わせることにより、網膜の形態と機能の異常を評価し、様々な眼底疾患に対してより良い治療方法を開発するための手がかりとする」

3. 研究の方法 「2010年1月以降に診察を行った患者さんの診療録に記録されている視力、眼圧、眼底所見、網膜感度などのデータから網膜形態と網膜機能の関係を調べる」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院眼科学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院眼科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院眼科 医師 馬場 隆之

043 (222) 7171 内線 6802 (眼科外来受付)